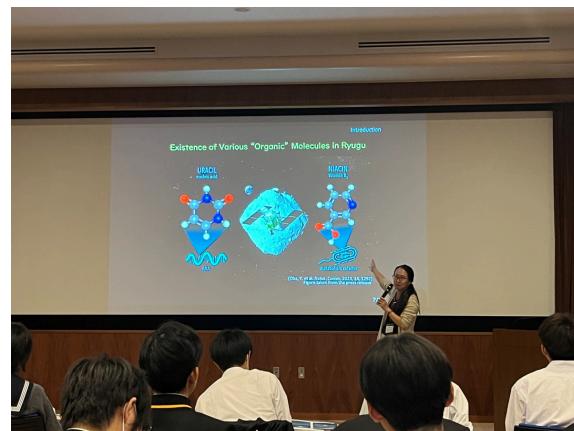
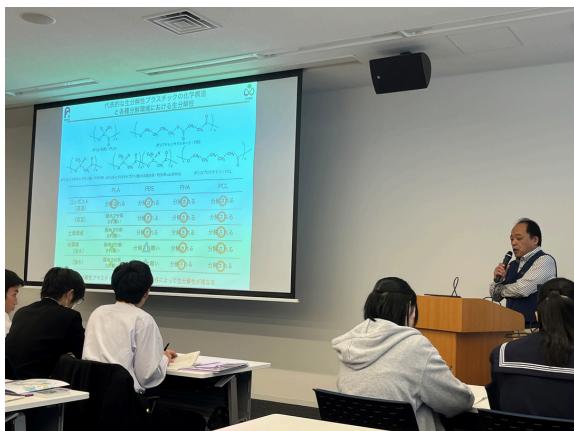


サイエンスツリー

19日(10月30日)

理化学研究所では、阿部先生からは、再生可能な生物資源を利用したバイオプラスチックの研究について学び、環境問題の解決に向けた持続可能な素材開発の重要性が強調された。生分解性との違いや、植物由来原料・微生物分解の研究など、環境に配慮した新素材開発の最前線を知ることができた。坂井先生からは、宇宙空間に存在する有機分子とその観測に関する講義を受けた。観測技術の進歩により明らかになった宇宙の有機物質の存在について、国際的な共同研究科の意義についても学んだ。これらの講義を通して、科学がどのように貢献しているのかを実感し、研究の奥深さと未来への可能性を強く感じることができた。



講義の様子

東京の大学に通っている卒業生3人を招き、「大学の選び方」「高校時代の勉強の仕方」「モチベーションの保ち方」「高校生活・大学生活の実際」について話をもらいました。

それぞれの経験をもとに、高校での過ごしが大学進学後にどのように役立ったかや、進路を決めるうえで大切にした考え方など、リアルな体験談を聞くことができました。生徒たちは、進路を考える上で具体的なヒントや、高校生活をより充実させるためのアドバイスを得る貴重な機会となりました。



先輩との交流